

泉州普及だより

泉州発！ 大阪産(もん)PR で集客力アップ！

「JA 直売所 大阪産(もん)めぐり～泉州の農産物、買いに来て！」を開催

泉州農と緑の総合事務所では、今年度、泉州地域の 3 農協（JA 堺市、JA いずみの、JA 大阪泉州）と協力して、「地産地消の推進」「地域農業の活性化」等を目的に、3 農協連携イベント「JA 直売所大阪産（もん）めぐり」を開催しました。

このイベントは、「大阪産（もん）地産地消推進月間」の 11 月中に、管内の 3 直売所（またきて菜、愛彩ランド、こーたり～な）をめぐってお買い物をされた方に、抽選で府内産米をプレゼントするという内容で、10 月から管内市町や JA 広報誌、府の Web サイト、各直売所等で周知を図ってきました。

実施初日の 11 月 2 日には、府議会議員や各 JA、府関係者等を「こーたり～な」に招き、盛大なオープニングセレモニーを開催しました。主催者を代表して JA 大阪泉州秦組合長がイベントの説明を、各直売所の代表が独自のおすすめイベント等を紹介した後、華々しくテープカットが行われました。また、会場では、こまつな料理（またきて菜）や米粉パン（愛彩ランド）の試食、みかんの詰め放題イベント（こーたり～な）が行われ、一定額以上の購入者へは泉州産たまねぎを使った「それゆけ！大阪ラーメン」もプレゼントされました。

期間中に、各直売所で独自のイベントが開催されたこともあり、3 直売所合計で、11 月の来客者数は約 9 万 6 千人（昨年同月比 3.4%増）、売上は約 1 億 8 千万円（同 7.1%増）となったほか、応募者アンケートからは「初めてこの直売所に来た」という声もあり、一定の成果を上げることができました。



オープニングセレモニーの様子



購買客でにぎわう直売所

終了後に実施した関係者会議では、「今回のイベントが各直売所の PR につながった」、「参加者や応募者数をさらに増やすために、実施期間や応募要件を見直す必要がある」、「他の直売所とも連携する必要がある」といった声もあがり、早くも次年度に向けて前向きな意見が出されました。

総合事務所では、大阪産（もん）を旗印として、今後も JA や市町、直売所と連携して、直売所での地産地消を推進し、地域農業の活性化を目指します。